

《三重測量設計株式会社》

所在地:四日市市 業種:サービス業 従業員数:33人(男性27人・女性6人)(非正規従業員含む)

「少人数のメリットを生かしたきめこまやかな対応」

会社で初めての育児休業取得者は男性で、設計という特殊技能が必要とされ代替要員の配置が難しい仕事でした。しかし、少人数のメリットを生かし、本人や職場との連絡を密にした結果、職場内での理解も得られ、業務に支障なく育児休業を取得することができ、社内の結束も深まり、会社に良い影響を与えました。

【育児休業取得状況】

H19年度:男性1人

《育児休業者の声》設計部 渡辺 健二氏 育児休業期間:20日間

妻の育児負担の軽減と、二度とない乳幼児期間の子どもとのかかわりを持つため、会社に申出をし、育児休業をさせてもらことになりました。休業取得にあたり、休業前の仕事の引継ぎを円滑にできるように心がけ、休業中にも業務内容や職場の情報提供を受け、復職後、細かな仕事の引継ぎを受けました。長女(3歳)と第2子、2人の世話をしながら家事をこなすのは非常に大変でしたが、子どもが昼寝をしている時に家事をこなすなど工夫しました。育児休業期間は20日間でしたが、育児休業基本給付金・育児休業者職場復帰給付金だけで生活していくのは難しく、安心して1年間の育児休業ができるような制度・支援が欲しいです。育児が大変であることがよくわかり、また、わずかの期間ではありましたが、子どもとの貴重な時間を持てたこと、妻のストレス解消の手助けができたことが良かったと思います。

《上司の声》設計部部長

今回の育児休業期間は20日間と短期で、仕事は部署内の調整により対応できました。しかし、長期の休業となると技術職の代替要員の確保が難しくなるので、その点が今後の課題だと思います。今後も仕事と家庭の両立のため、男性が育児休業制度を活用しやすい職場を目指します。

《人事担当者の声》総務部部長 谷 俊寛氏

休業前は欠員時の業務分担、仕事の引継ぎを考慮し、所属部署の業務が円滑にできるか、所属部署長との連絡を密にしました。育児をする家庭では妻の負担が大きく、大変です。育児・介護休業法等、法律に沿った内容で男性も育児休業制度を取得しやすい職場でありたいと思います。

《人事担当者の声》総務課 水谷氏

現状では、男性の育児休業については女性の休業取得以上に理解が必要だと思います。長期間の休業は難しい状況であっても、短期間の休業の実績が今後の取得推進につながると思います。

